

「高千穂郷」通信

平成16年 10月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.22



大人歌舞伎(おおひとかぶき)(10月9日、日之影町大人「歌舞伎の館」)宮崎県内で唯一の農村歌舞伎で、県の無形文化財に指定されています。



第22回正調刈干切唄全国大会(10月2、3日、高千穂町武道館)この大会は昭和58年から始められ、今年で22回目。今年は492名が全国から集まりました。



第8回深角団七まつり(10月3日、日之影町深角)深角団七踊りは、今年4月の「第55回全国植樹祭」に宮崎県の郷土芸能として披露されました。

「第9回夕陽の里フェスタ in 五ヶ瀬」

グリーンツーリズム（都市と農村の交流事業）への取り組みが盛んな五ヶ瀬町桑野内では、「夕日の里づくり推進会議（佐伯博会長）」主催により、企画から運営までのすべてを地域住民の手作りで行われているイベント「夕陽の里フェスタ in 五ヶ瀬」が、十月十日に行われ、県内外から約千五百人が来場しました。桑野内地区では、住民の話し合いの結果、「阿蘇に沈む美しい夕日の景観」が一番自慢できる資源であるということになり、グリーンツーリズムのテーマは「夕日の里」となりました。現在、八月の「夕日の里ふるさと体験交流ツアー」、十月の「夕陽の里フェスタ in 五ヶ瀬」が行われており、さらにグリーンツーリズムを進めていくために、農村民泊、農家レストラン開設も検討されています。来年はいよいよ第十回目となります。平成一七年十月九日に開催されますので、是非ご来場ください。



11月結婚予定の桑野内在住の青年とその婚約者（2人とも福岡在住）の「サンセット・ウェディング」が行われました。写真は左から、興相健夫さんと久保山直子さん、赤藤徹也さんと大石麻里さん。赤藤さんと大石さんは、一昨年夏の「夕日の里ふるさと体験交流ツアー」で、大石さんが友人3人と赤藤さん宅に農家民泊したことが交際のきっかけです。お幸せに。



野外ステージでは、伝統芸能や音楽などの演奏が行われました。舞台の後方は阿蘇五岳。リピーターには、「おかえりなさい」が最初のあいさつで迎られます。



来場者にはオレンジ色のジャンパーを着た地元の方から、かっぱ酒のもてなしもありました。



当日は曇っていたため、夕陽がみられるか心配されましたが、夕方にはきれいな夕陽があらわれました。



フェスタ会場の近くでは、五ヶ瀬町で生産されるぶどうを使用する「五ヶ瀬ワイナリー」の建設が、平成17年秋の本格稼働を目指して着々と進んでいます。

第3回西白杵郡障害者スポーツ大会



フライングディスクを投げて輪の中を通す「アキュラシー」競技を楽しむ参加者



アルミ缶積み競技を楽しむ参加者

「第3回西白杵郡障害者スポーツ大会」は、10月15日に、高千穂町武道館で開催されました。

障害を持つ人がスポーツを楽しみ、自立と社会参加につながることを目的に実施されています。

今年は、実行委員会（会長：甲斐兵市西白杵郡身体障害者団体連合会会長）を立ち上げ、運営協力委員も組織するなど、大会運営も自主的に行われました。

「高千穂ひのかげくり」知事贈呈



安藤知事にクリを贈呈した「A高千穂地区果樹振興会くり部会」

西白杵産くりの品質は高く評価されており、その40%は岐阜県の高級和菓子屋で使用されています。今回は、2軒の和菓子屋（一休、川上屋：岐阜県中津川市）から取り寄せた「クリきんとん」も一緒に贈呈されました。

六峰街道ボランティア植樹ツアー



高千穂温泉において植栽するツアー参加者

社団法人宮崎県緑化推進機構は、「緑の募金」等を活用し、六峰街道の沿線の森林に四季を彩る広葉樹の植栽や下刈等を行うボランティア植樹ツアーを、9月25、26日に開催しました。同ツアーに応募された約50人が、天岩戸温泉、高千穂温泉、高千穂峡において植樹作業を行いました。

11月18日は「土木の日」です

11月18日を漢数字（十一月十八日）で書き、組み合わせると「土木」になることから「土木の日」と定められています。道路、橋、トンネル等我々の生活を支えている身近な土木施設を見直しましょう。

家畜排せつ物法研修会

『家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律』（家畜排せつ物法）が本年11月1日より本格施行されることに伴い、周知の徹底を図るため、10月4日と7日に管内3町において、畜産農家を対象とした研修会を開催しました。（参加者は合計約200名）

研修会では、支庁農政水産課から「家畜排せつ物法」について、西白杵農業改良普及センターから「良質たい肥の生産について」、県畜産会から「肉用牛支援事業について」の説明がありました。

参加者からは、「野積みの定義は？」、「糞尿量の記録方法は？」、「我が家に合った堆肥舎の適正規模は？」等、熱心な質問が相次ぎ、環境と調和した畜産経営を確立しようという生産者の熱意が伝わってくる研修会でした。

今後とも、西白杵地域の基幹産業である畜産を発展させていくためには、『環境対策』は大変重要ですので、十分な対応をお願いします。



研修会の模様（左：高千穂町会場、右：五ヶ瀬町会場）

ふるさとの道づくり支援事業

県が管理する道路における清掃、草刈り、花木の植栽等のボランティア活動を支援するため、「ふるさとの道づくり支援事業」を実施しています。



10月8日には、高千穂ライオンズクラブの方々、道の駅周辺の清掃活動をされました。

この事業は、学校、自治会、商工会等の住民団体及びその従業員の団体が対象で、要件を満たせば、活動について支援します。どうぞ、参加してください。

高速道路のPRを行いました

日之影町立宮水小学校において、高速道路のPRを行いました。



高速道路についての質問をしている西白杵支庁土木課長

西白杵地域においては、熊本県御船町から延岡市を結ぶ、九州横断自動車道の早期整備が望まれています。

皆様も、高速道路建設へのご理解、ご協力をお願いします。

高千穂町営バス運行開始

高千穂町は、国土交通省の地方バス路線維持の補助金を活用し、高千穂町営の「ふれあいバス」を9月30日から運行開始しました。

幹線の「岩戸 三田井」「河内 三田井」の2路線は、宮崎交通に委託し、地域路線(日向線、日出線、田原線、五ヶ所線、押方線、向山線)は、町が新たに購入した14人乗りの小型バスを使用し、沿線の公民館が運行管理の協力を行う等地域と町が一体となって運行されます。

また、財政負担軽減とともに、これまで乗り入れできなかった地区への運行が可能となっています。



小型バスには、握手を図案化した高千穂高校美術部の生徒さんのデザインを採用。路線毎に色分けされています。



バス停の標識も小型バスと同じデザインで作成。また、役場にバス停を新たに設置。

五ヶ瀬中等教育学校 10周年記念

県立五ヶ瀬中等教育学校(土持昭達校長、229人)は、創立10周年を迎え10月2日に創立10周年記念式典を同校体育館で行いました。

五ヶ瀬中等教育学校は、21世紀の国際社会で主体的に活躍できる人材の育成を目指し、全国初めての県立の中高一貫教育校として、平成6年4月に開校しました。平成11年4月に、五ヶ瀬中等教育学校に校種変更しています。



記念式典には安藤知事も出席されました。



校訓の五文字が刻まれた記念碑(玄関前広場)

高円宮杯中学校英語弁論大会

高円宮杯第56回全日本中学校英語弁論大会の県大会が、10月18日に佐土原町総合文化センターで開催され、高千穂町の飯干舞さん(向山中学校3年生)が1位となり、11月下旬に東京で開催される中央大会に県代表として出場します。

また、同時に開催された第48回県中学校英語暗唱大会において、新名祐紀君(日之影町立八戸中学校2年生)が最優秀賞に選ばれました。



飯干舞さん



新名祐紀君

神楽体験、刈干切り体験ツアー

高千穂町の岩戸五ヶ村公民館村おこしグループと国民宿舎高千穂荘の共催により、神楽体験ツアーが9月25日に、刈干切り体験ツアーが10月16日に実施されました。



県内外からの参加者がグリーンツーリズム体験を満喫していました。(左:神楽体験ツアー、右:刈干切り体験ツアー)

編集後記

隣の大分県竹田市では、資源発掘の方法として、従来から観光資源であったものに磨きをかける。これまででありながら観光資源としては十分取りあげられていなかったものを再発見する。歴史に埋もれていたものを特産品として復活させるなど、新たなものを作ると同時に昔からある物でいいものに真剣に取り組まれています。高千穂郷には、長い間、地域に継承されてきているすばらしい伝統芸能が多数あります。また、五ヶ瀬町桑野内地区は毎日見ている当たり前のものがある「夕日」をテーマに取り組まれています。高千穂郷には、地元の方々には何気ないものでも、外の人たちを魅了する価値や文化がもっとあるはず。修

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.jp/contents/org/chiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html

西臼杵支庁だより

心と体の健康教室

LIFE IS BEAUTIFUL ~美しい生活のための第1歩~

西臼杵地区女子職員交流会は、ラテンの九州大会チャンピオンである園山支庁総務課総務企画係長夫妻を講師に招いて、「心と体の健康教室」を10月27日に実施しました。

女性職員を中心に18名が参加し、正しい歩き方、シェイプアップのためのエクササイズ、ダンスステップの基本などを受講しました。



正しい歩き方のレッスン



運動をして爽快気分の参加者